

日本建築仕上材工業会登録	
登録番号	2002004
放散等級 区分表示	F☆☆☆☆
問合せ先	http://www.nsk-web.org/

OSプライマーER-N

2液無溶剤型湿潤面接着用エポキシ樹脂

① はじめに OSプライマーER-Nは、二液型エポキシ樹脂を利用した下地強化・仲介接着を目的としたプライマーです。様々な下地に対する安定した接着性が得られます。

厚付けポリマーセメントモルタル及び繊維巻き立て表面仕上げ材B-10mm工法のプライマー材として使用します。

② 特長

1. エポキシ樹脂の特徴を生かした、広範囲の物への上工程の接着物の剥がれ防止や表面処理効果が期待できます。
2. 湿潤面に対しても接着力が良好です。
3. 温度環境での施工に対応するため、粘度を調整した2タイプを用意しています。

③ 用途

1. 各種下地の表面強化
2. セメンテックスシリーズ各種のプライマー材
3. 繊維巻き立て表面仕上げ材B-10mm工法用プライマー材

※B-10mm工法で使用する場合は工法施工要領を参照ください。

④ 荷姿 12kgセット（主剤8kg、硬化剤4kg）

⑤ 配合

塗布量	主剤	硬化剤
	配合(重量)	2
標準塗布量	平滑面:0.2kg/m ² ,はつり面:0.3~0.5kg/m ²	
施工可能面積	60 m ² /セット(0.2kg/m ² の場合)	

⑥ 物性 養生条件:25±2℃で7日間

試験項目	試験方法	OSプライマーER-N	OSプライマーER-N(W)
硬度	JIS K 7215	83	83
引張強さ	JIS K 7161	53.4MPa	56.3MPa
圧縮強さ	JIS K 7181	86.6MPa	92.2MPa
曲げ強さ	JIS K 7171	87.8MPa	104.0MPa
引張りせん断接着強さ	JIS K 6850	17.1MPa	12.0MPa
付着強さ	乾燥面	3.1MPa(下地破壊)	2.4MPa(下地破壊)
	湿潤面	2.2MPa(下地破壊)	1.6MPa(下地破壊)

※測定結果の一例であり、品質保証値ではありません。
 ※OSプライマーER-Nは10℃以上でご使用ください。また、施工時の気温が15℃を下回ることが予想される場合は低温タイプのER-N(W)を推奨します。

オバナヤ・セメンテックス株式会社

東京：〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町16-6 香取ビル TEL:03-3663-7641/FAX:03-3661-0496
 名古屋：〒467-0067 名古屋市瑞穂区石田町1丁目48番地 TEL:052-851-9361/FAX:052-851-9450
 大阪：〒532-0011 大阪市淀川区西中島4-2-26 天神第一ビル TEL:06-6305-0371/FAX:06-6305-0372

⑦

性状

項目	OSプライマーER-N		OSプライマーER-N(W) 低温タイプ	
	主 剤	硬化剤	主 剤	硬化剤
主 成 分	変性エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン	変性エポキシ樹脂	変性ポリアミドアミン
外 観	白濁色高粘度液状	茶褐色液状	乳白色ペースト状	茶褐色液状
配 合 比	主剤：硬化剤＝2：1（重量比）			
配合粘度	44,000 mPa・S(25℃)		40,000 mPa・S(5℃) 4,200 mPa・S(25℃)	
配合比重	1.13(25℃)		1.09(25℃)	
可使 時間 150g	5℃	—	80分	
	10℃	300分	—	
	15℃	180分	25分	
	25℃	80分	14分	
	35℃	30分	—	
打設 有効 時間 ※1	5℃	—	7時間	
	10℃	10時間	—	
	15℃	6時間	3時間	
	25℃	4時間	90分間	
	35℃	3時間	—	

本性状表に記載されているデータは試験結果に基づくものであり、性状を保証するものではありません。

※1 混練後ただちに薄膜で練りひろげた状態

⑧

使用方法

- ①気温5℃以下、湿度85%以上または結露の発生が考えられる場合は施工を避けてください。
- ②施工面のレイタンス、油分等の汚れを充分除去してください。（浮き水がある場合は拭き取ってください。）
- ③主剤はフィラー入り製品のため、使用前には缶内を均一な状態にしてから使用してください。
（セット単位での使用時は配合・攪拌時に均一にしてください。）
- ④可使時間以内に使い切れる量の主剤と硬化剤量を計量し、均一な状態になるまで十分混合してください。
- ⑤短毛ローラー・刷毛・ゴムベラ・ゴムゴテ等を使用して均一に塗布してください。
- ⑥塗布後は若干ゲル状になる程度で上塗り工程に進むと最適です。打設有効時間を目安にして、指触乾燥状態になる前に打設作業を行ってください。
- ⑦プライマー材が硬化した場合は、再度プライマー材を塗布してから打設を行ってください。
- ⑧OSプライマーER-Nは10℃以上でご使用ください。また、施工時の気温が15℃を下回ることが予想される場合は低温タイプのER-N(W)を推奨します。

【取り扱い上の注意】

本製品は、皮膚に触れたり蒸気を吸入すると健康障害や皮膚障害を起こすことがありますので、取り扱いには下記の事項を守ってください。

- ①本来の用途以外に使用しないでください。
- ②作業場の換気を良くしてください。
- ③かぶれやすい物質を含有しているので、目に入ったり皮ふに触れないよう注意し、必要に応じて保護具を着用してください。
- ④目に入った場合は、水で良く洗い流した後、必要に応じて医師の診断を受けてください。
- ⑤皮ふや作業着等に付着した場合は、良く洗い流してください。
- ⑥多量の蒸気を吸入した場合や、誤って飲み込んだ場合には、速やかに医師の診断を受けてください。
- ⑦取扱い後は、手洗いおよびうがいを充分に行ってください。

【貯蔵・保管・廃棄上の注意】

- ①子供の手の届かない所に保管してください。
- ②貯蔵・保管は冷暗所にて雨水にぬれないようにしてください。
- ③他の物と混同しないように、一定の場所を決めて貯蔵してください。
- ④廃棄する場合は産業廃棄物として処理してください。

※本商品の安全取り扱い上の詳しい注意事項が必要なときは、安全データシート(SDS)を参照ください。

※各種工法に使用する場合、各工法の施工要領書を参照ください。

※製品改良のため予告なしに仕様等を変更する場合があります。予めご了承ください。